

鳥起源の新型インフルエンザとは

新型インフルエンザを知ろう



近年、東南アジアや中国で鳥インフルエンザウイルス（H5N1型）の鳥からヒトへの感染が問題となっています。昨年から流行地域が中東やヨーロッパにまで広がり、ヒトからヒトへと感染する新型インフルエンザウイルスに突然変異し、大流行する可能性が高まったと危惧されています。

新型インフルエンザが流行すると？

新型インフルエンザウイルスは、人類が今まで経験したことのないウイルスで免疫がありません。さらに、空気感染する疾患であるため、交通機関が発達した今日では、

【スペイン風邪】

世界で約4,000万人、日本で約39万人が死亡し、鳥取県内でも約3,000人の死亡者を出しました。

1918年のスペイン風邪を上回る大流行が予想され、日本でも4人に1人が感染し、最大64万人の死者が出ると推定されています。

現状で注意すること、できることは？

鳥インフルエンザが流行している国（地域）へ渡航した際は、養鶏などの鳥を扱っている農場や市場に立ち寄らないこと。弱った鳥や死んだ鳥に触れないこと。日常的に手洗い等で清潔を保つことなどが挙げられます。

国は、新型インフルエンザの発生に備えた行動計画を定めて準備を進めています。新型インフルエンザ発生時には、感染の広がりを抑え、被害を最小限にするために、国や自治体の対策はもろんの事、一人ひとりが必要な準備を進め、実際に発生した際は適切に対応していくことが大切です。

【問合せ先】

総務課
☎68-3111
総合福祉課健康増進室
☎68-5536

新型インフルエンザが発生したら……



新型インフルエンザの予防対策は？

現状では新型インフルエンザは出現していませんが、出現した場合も通常のインフルエンザと同様に感染予防対策を行うことが重要です。

インフルエンザは容易に人から人に感染するため、他人にうつさないことも重要です。感染したら病気の悪化や周囲への感染を防ぐために、自宅で休養することが重要です。

食料や水、日用品を備蓄しておきましょう

新型インフルエンザが流行して、外出を避けるべき事態となり、物資の流通が停滞することを想定して、普段から食料品や日用品を備蓄しておくことが望ましいと考えられます。2週間程度の食料・日用品などを準備しておきましょう。

地デジ見えていますか？

地上デジタル放送への移行は、全国各地域で段階的に行われ、2011年7月24日には、完全に移行される予定です。

伯耆町

いつから地デジ？

現在、町内の各家庭のテレビは、島根県松江市と鬼住山の各基地局から電波を受信しています。これにより、伯耆町は、大きく2つの受信地域に分けられます。

松江市の基地局は、すでに放送を開始し、この受信地域では地上デジタル放送に対応したUHFアンテナとデジタルチューナー、または地上デジタル放送対応テレビがあれば、地上デジタルテレビ放送が視聴できます。



鬼住山の溝口基地局は、平成21年に整備が予定されているため、現在溝口局からアンテナでアナログ放送を受信されている家庭のテレビでは、平成21年以降に視聴が可能となります。

CATVで地デジ視聴

町内では、伯耆町有線テレビジョン放送（溝口地域）、中海テレビ放送（岸本地域）がそれぞれCATV放送サービスを提供しています。

伯耆町有線テレビジョン放送に加入されている場合、デジタルチューナーや地上デジタル放送対応テレビがあれば、地上デジタルテレビ放送が視聴できます。
※中海テレビ放送にご加入の方は直接お問い合わせください。

架空請求や詐欺に注意

地上デジタル放送への移行に便乗した悪質な業者の手にだまされないよう注意してください。

■架空請求や詐欺の窓口

総務省やテレビ局の名前で「地上デジタル放送に関するUHFアンテナ受信端末切り替え工事の代金の一部を負担してください」と書かれた手紙が送られてきた。

テレビ局職員や地上デジタルテレビ受信対策員を名乗る男が自宅にやってきて、受信工事やテレビの調整の代金支払いを求められた。

地デジ対応については、国（総務省）やテレビ局その他の国や自治体の関係機関がお金を請求することは一切ありません。心当たりのない請求書が届いたら、お金を支払う前に、まず、ご家族などと相談してから対処してください。

困ったときはご相談ください

地上デジタルテレビ放送全般
総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
☎0570-07-0101

町内CATVの地上デジタル放送

【岸本地域】

中海テレビ放送
☎29-2211

【溝口地域】

地域再生戦略課町づくり推進室
☎68-3113